

大容量高速通信サービスを開始

レキオス、世界最速級

信「レキオススマートウェイ」の二つのサービスの開始を発表した。

通信業や不動産関連業のレキオス（那覇市、宜保文雄代表取締役）は20日、専用回線を用いた大容量高速通信「レキオスダイレクト」と、新技術で通信の最適化を図ったインターネット通

レキオスダイレクトは通信局と契約者を直接つなぐ独自のインターネット専用回線を行い、世界最速級となる最大10Gbpsの通信速度が出せる。

レキオススマートウェイは一部で他のインターネットサービスとの共有回線を利用するが、通信が混雑する部分でレキオス独自の通

信網を通じてインターネットに接続する。同様の技術を用いた通信サービスは、全国でも例がないという。宜保代表は「インターネットは社会に必要不可欠なインフラであり、良質なサービスをできるだけ安く提供したい」とPRした。

レキオスダイレクトは個人向けが月額1万2980円から、賃貸物件向けが同2万円から、事業者向けが同5万円から。レキオススマートウェイは個人向けが月額4580円から、賃貸物件向けが同1万2千円から。問い合わせはレキオス

「レキオスダイレクト」「レキオススマートウェイ」の二つの新通信サービスをPRするレキオスの宜保文雄代表取締役（中央）＝20日、那覇市おもろまちのザ・ナハテラス

締役（中央）＝20日、那覇市おもろまちのザ・ナハテラス